

しがらきぽんぽんきょうだい



© MOHERON STUDIO

2025.06.16

ベースストーリー

ここは信楽の里。

静かで穏やかな山里から、職人たちの息吹を感じます。

ある日、山の神さまは、人里でみかけた信楽焼たぬき像に感動し、
自分の家にも同じものをつくりました。

しかし、神様の作ったその像は、なんと命を持って動き出したのです。

元気いっぱいの三にん ...

手がつけられなくなった神様は、使命を与えることにしました。

「信楽の里で信楽焼たぬきのことを勉強して、
人々に幸運を与える立派な「ラッキーたぬき」になるのじゃ。」

三兄弟は、信楽の里のみんなと一緒に楽しく過ごしながら、
お勉強に、遊びに、がんばります。

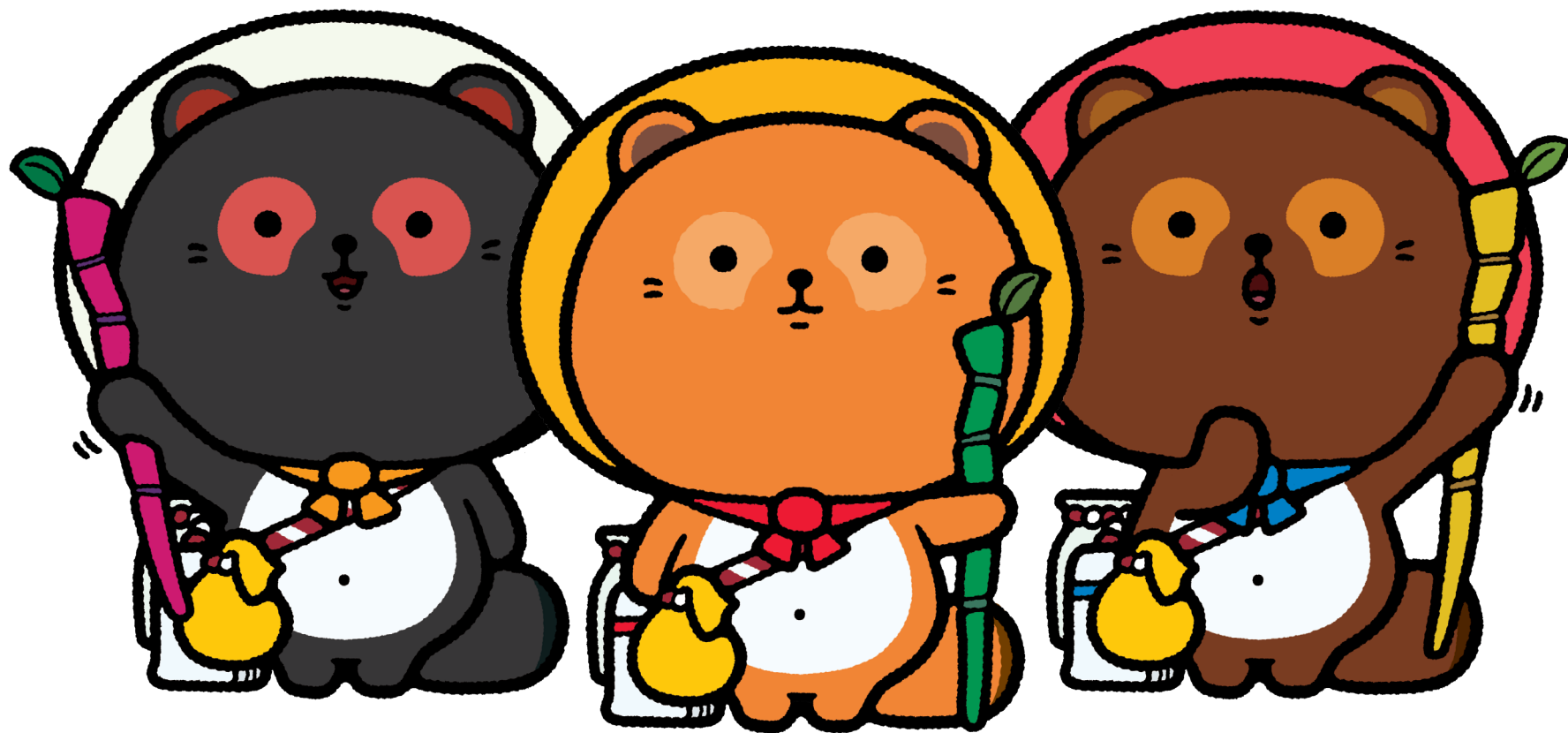




しがらきぽんぽんきょうだい (素の状態)

元気な信楽焼の三兄弟。いつも三人いっしょに遊んでいる。おとうさん(神様)が大好き。
内に大きな力が秘められているので、落ち着かない。
力の使い方を学ぶために、神様の考えで信楽の里でお勉強をする事になる。

- 🐼「ぽん」ぽんやりした長男。些細ないたずらが大好き。
- 🐼「ぽんぽん」強気で無鉄砲な次男。曲がったことが大嫌い。
- 🐼「ぽぽん」自由気質な三男。独立心が強い。

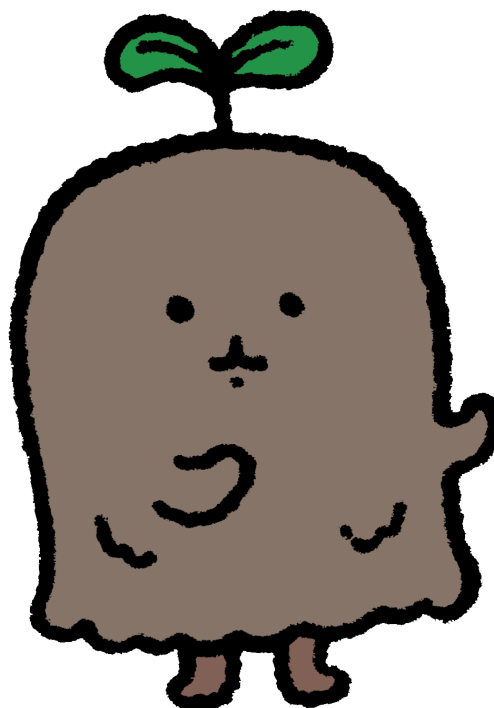


しがらきぽんぽんきょうだい (八相縁起装備)

兄弟のために神様が用意してくれた装備。

信楽たぬきの特徴「八相縁起」で、カッコよく決めた姿。

人々に幸運を招く力を発揮する。



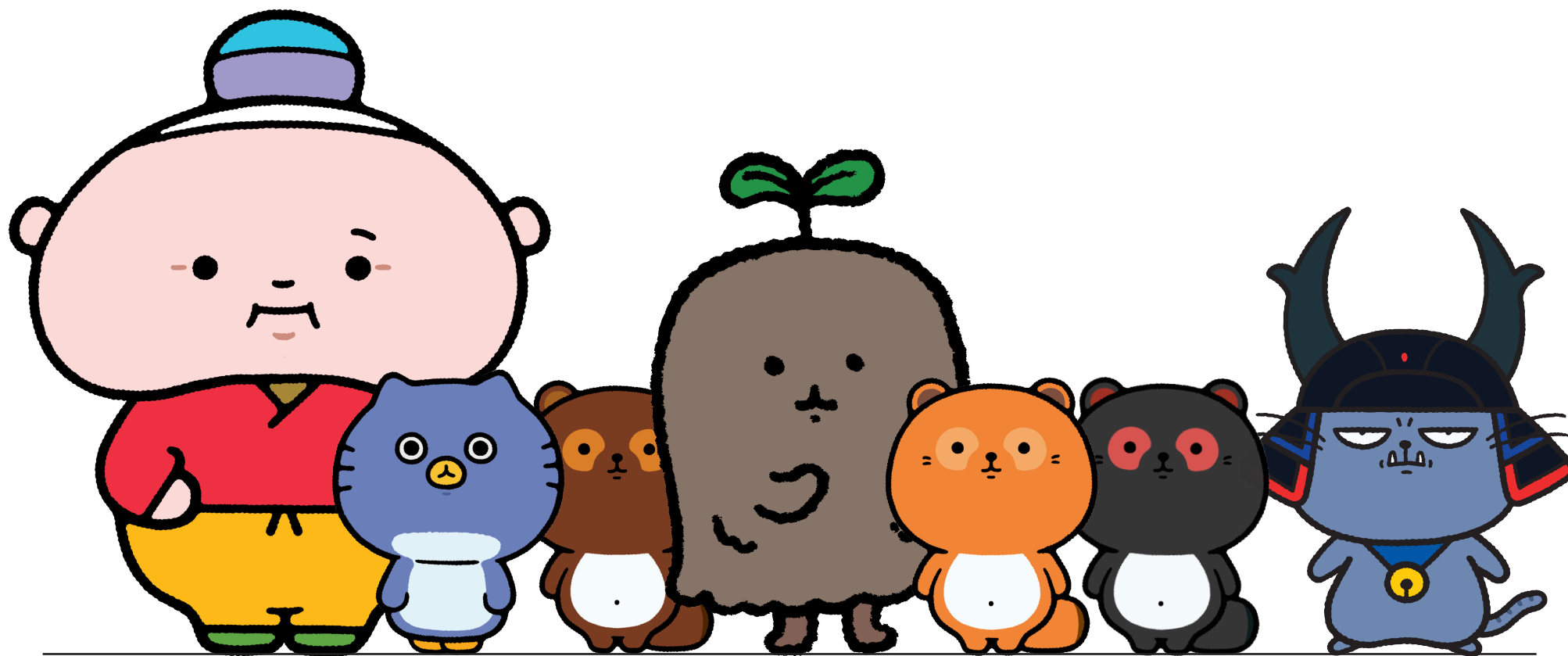
「山の神さま」

山に住んでいる土の神様。

綺麗な空気や水が大好きで、芸術を嗜む。

自然の中にいるのが大好きだが、たまに人里に遊びに来る。

予想外に命が宿った三兄弟に、困りながらも、大切に思っている。



身長比較（大体）